

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 7 部門第 3 区分

【発行日】平成 25 年 5 月 16 日 (2013.5.16)

【公開番号】特開 2012-120028 (P2012-120028A)

【公開日】平成 24 年 6 月 21 日 (2012.6.21)

【年通号数】公開・登録公報 2012-024

【出願番号】特願 2010-269399 (P2010-269399)

【国際特許分類】

H 0 4 N 1/387 (2006.01)

H 0 4 N 1/00 (2006.01)

G 0 6 K 19/06 (2006.01)

G 0 3 G 21/04 (2006.01)

【F I】

H 0 4 N 1/387

H 0 4 N 1/00 C

G 0 6 K 19/00 E

G 0 3 G 21/00 5 6 2

【手続補正書】

【提出日】平成 25 年 3 月 25 日 (2013.3.25)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

原稿画像を取得する取得手段と、

前記原稿画像から、出力の度に含まれる情報が変更される領域と出力の度に含まれる情報が変更されない領域とを含むコード画像を検出する検出手段と  
を有する装置であって、

前記検出したコード画像の中のいずれの領域にもユーザの情報が含まれていない場合に、前記原稿画像の出力の指示を行ったユーザの情報を前記変更されない領域に含めたコード画像を生成する生成手段と、

前記生成されたコード画像と前記原稿画像との合成結果を出力する出力手段と  
を有することを特徴とする装置。

【請求項 2】

前記検出した前記コード画像の中の前記変更されない領域にユーザの情報が含まれておらず、かつ、前記変更される領域にユーザの情報が含まれている場合に、

前記生成手段は、

前記変更される領域に含まれる情報を前記変更されない領域に含め、かつ、前記原稿画像の出力の指示を行ったユーザの情報を前記変更される領域に含めたコード画像を生成することを特徴とする請求項 1 に記載の装置。

【請求項 3】

前記取得手段は、読取手段によって原稿を読み取ることで前記原稿画像を取得し、

前記出力手段は、前記合成結果を印刷手段によって印刷させることを特徴とする請求項 1 又は 2 に記載の装置。

【請求項 4】

ログインユーザからの複写指示を受けると、原稿を読み込むことで原稿画像データを得

る手段と、

前記原稿画像データから、第１の領域と第２の領域とを含むコード画像データを検知する検知手段と、

第１の領域と第２の領域とを含むコード画像データを生成する生成手段と、

前記生成されたコード画像データを印刷する手段とを有する装置であって、

前記検知手段が第１の領域にユーザ情報を含むコード画像データを検知した場合、前記生成手段は、第１の領域に前記ユーザ情報を含み、第２の領域に前記ログインユーザを示すユーザ情報を含むコード画像データを生成し、

前記検知手段が第１の領域にユーザ情報を含まず、第２の領域にユーザ情報を含むコード画像データを検知した場合、前記生成手段は、前記検知されたコード画像データにおける第２の領域に含まれていた前記ユーザ情報を第１の領域に含み、第２の領域に前記ログインユーザを示すユーザ情報を含むコード画像データを生成することを特徴とする装置。

【請求項５】

前記検知手段が第１の領域にも第２の領域にもユーザ情報を含むコード画像データを検知した場合、前記生成手段は、前記検知されたコード画像データにおける第１の領域に含まれていた前記ユーザ情報を第１の領域に含み、第２の領域に前記ログインユーザを示すユーザ情報を含み、前記検知されたコード画像データにおける第２の領域に含まれていた前記ユーザ情報を第１の領域にも第２の領域にも含まないコード画像データを生成することを特徴とする請求項４に記載の装置。

【請求項６】

原稿画像を取得する取得ステップと、

前記原稿画像から、出力の度に含まれる情報が変更される領域と出力の度に含まれる情報が変更されない領域とを含むコード画像を検出する検出ステップとを有する方法であって、

前記検出したコード画像の中のいずれの領域にもユーザの情報が含まれてない場合に、前記原稿画像の出力の指示を行ったユーザの情報を前記変更されない領域に含めたコード画像を生成する生成ステップと、

前記生成されたコード画像と前記原稿画像との合成結果を出力する出力ステップとを有することを特徴とする方法。

【請求項７】

前記検出した前記コード画像の中の前記変更されない領域にユーザの情報が含まれておらず、かつ、前記変更される領域にユーザの情報が含まれている場合に、

前記生成ステップは、

前記変更される領域に含まれる情報を前記変更されない領域に含め、かつ、前記原稿画像の出力の指示を行ったユーザの情報を前記変更される領域に含めたコード画像を生成することを特徴とする請求項６に記載の方法。

【請求項８】

前記取得ステップは、読取手段によって原稿を読み取ることで前記原稿画像を取得し、

前記出力ステップは、前記合成結果を印刷手段によって印刷させることを特徴とする請求項６又は７に記載の方法。

【請求項９】

ログインユーザからの複写指示を受けると、原稿を読み込むことで原稿画像データを得るステップと、

前記原稿画像データから、第１の領域と第２の領域とを含むコード画像データを検知する検知ステップと、

第１の領域と第２の領域とを含むコード画像データを生成する生成ステップと、

前記生成されたコード画像データを印刷するステップとを有する方法であって、

前記検知ステップにおいて第１の領域にユーザ情報を含むコード画像データを検知した場合、前記生成ステップは、第１の領域に前記ユーザ情報を含み、第２の領域に前記ログインユーザを示すユーザ情報を含むコード画像データを生成し、

前記検知ステップにおいて第１の領域にユーザ情報を含まず、第２の領域にユーザ情報を含むコード画像データを検知した場合、前記生成ステップは、前記検知されたコード画像データにおける第２の領域に含まれていた前記ユーザ情報を第１の領域に含み、第２の領域に前記ログインユーザを示すユーザ情報を含むコード画像データを生成することを特徴とする方法。

【請求項１０】

前記検知ステップにおいて第１の領域にも第２の領域にもユーザ情報を含むコード画像データを検知した場合、前記生成ステップは、前記検知されたコード画像データにおける第１の領域に含まれていた前記ユーザ情報を第１の領域に含み、第２の領域に前記ログインユーザを示すユーザ情報を含み、前記検知されたコード画像データにおける第２の領域に含まれていた前記ユーザ情報を第１の領域にも第２の領域にも含まないコード画像データを生成することを特徴とする請求項９に記載の方法。

【請求項１１】

請求項６から１０のいずれか一項に記載の方法をコンピュータに実行させるためのプログラム。